

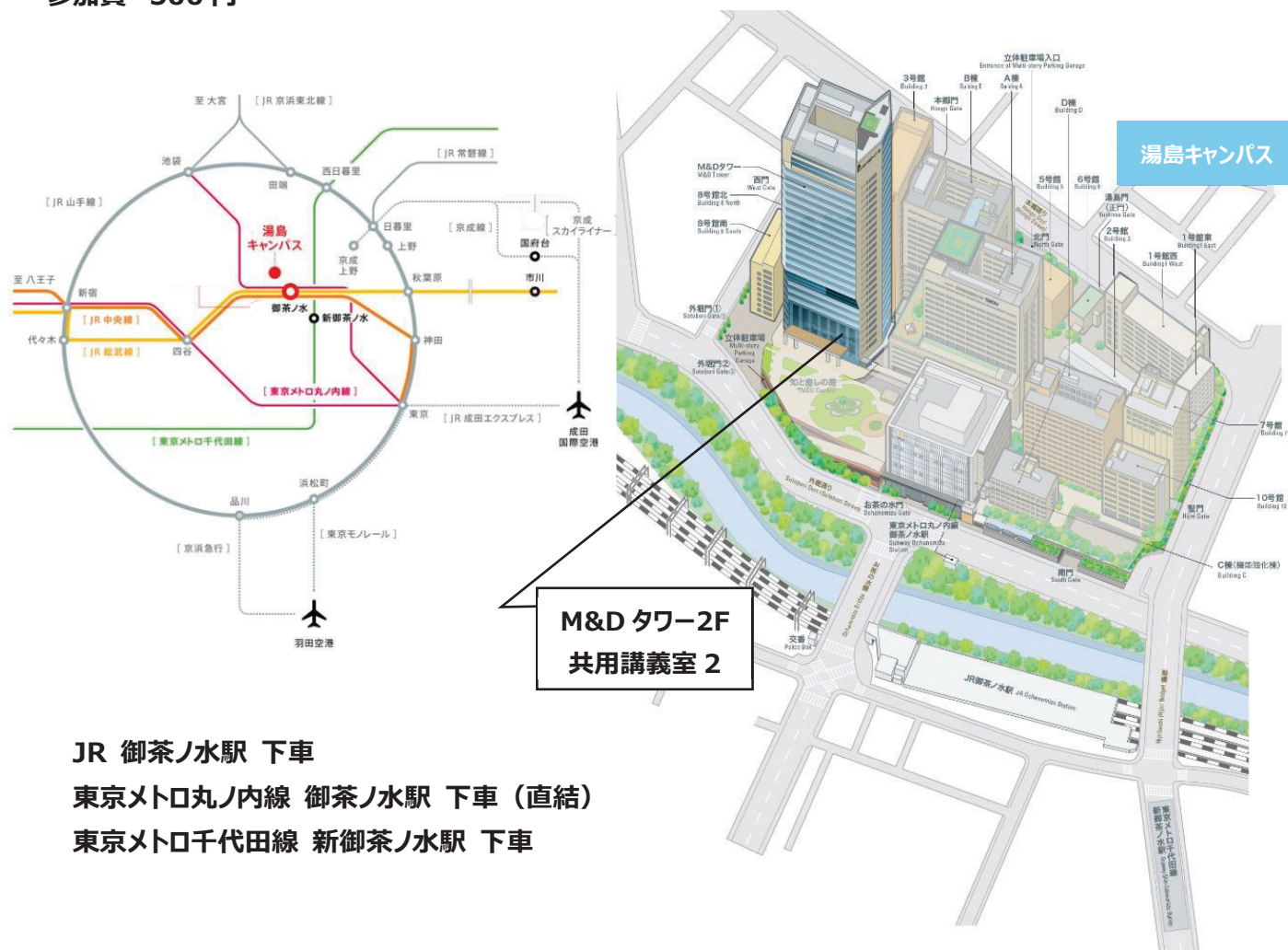
第 254 回 生理学東京談話会 プログラム

日時 2024 年 11 月 2 日 (土曜日) 13 時~18 時頃

会場 東京科学大学 (旧東京医科歯科大学) 湯島キャンパス
M&D タワー2F 共用講義室 2

ホームページ <https://www.tmd.ac.jp/med/phy2/danwa254/>

参加費 500 円



JR 御茶ノ水駅 下車

東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅 下車 (直結)

東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 下車

お問い合わせ

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京科学大学 (旧東京医科歯科大学)
大学院医歯学総合研究科 細胞生理学分野内 磯村 宜和 (当番幹事)

メール: tokyo.danwa254@gmail.com

当番幹事 磯村 宜和 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 細胞生理学分野
(共同) 上阪 直史 東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 認知神経生物学分野

プログラム

- 12:30～13:00 受付 (東京科学大学 M&D タワー2F 共用講義室 2)
- 13:00～13:05 **開会** (当番幹事：磯村 宜和) ※いずれも敬称略
- 13:05～13:45 **特別講演** 澁川 義幸 (東京歯科大学 歯学部歯学科 生理学講座)
「ワサビで歯を強くするーWasabi Sulfinyl による象牙質再生創薬」
- 13:45～14:30 **若手演題 1**
- ①山本 怜哉 (東京科学大学 細胞生理学分野/医学部 4 年)
「Developing a novel BMI platform technology by real-time analysis of mouse cortical calcium imaging」
- ②落合 里浮 (帝京大学 医学部 生理学講座/医学部 5 年)
「マウスを用いたフリッカー知覚の大脳皮質回路メカニズムの解明」
- ③森原 大智 (東京都健康長寿医療センター研究所 自律神経機能 ;
東京農工大学 農学府 応用生命化学プログラム)
「三叉神経系嗅覚刺激による脳局所血流反応および加齢変化の解析」
- (休憩) (幹事会)
- 15:10～15:30 **教育講演 1** 平 理一郎 (東京科学大学 大学院歯学総合研究科 細胞生理学分野)
「2 光子顕微鏡による神経細胞活動の観察・制御」
- 15:30～16:15 **若手演題 2**
- ④吉田 実里 (東京大学 定量生命科学研究科/医学系研究科 博士課程 1 年)
「社会経験完全欠損マウスで生じる社会性行動と脳発達の異常」
- ⑤中村 美南 (自治医科大学 生理学講座 統合生理学部門)
「KCNE4 による KCNQ1 チャネル機能抑制機構の検討」
- ⑥劉 嘉瑩 (自治医科大学 生理学講座 統合生理学部門/博士課程 2 年)
「HCN チャネルのゲーティングにおける細胞外ヘリックスの役割」
- (休憩)
- 16:25～17:10 **若手演題 3**
- ⑦奥野 優人 (帝京大学 先端総合研究機構)
「生後発達期小脳の登上線維—プルキンエ細胞シナプスにおける PTPδ の役割」
- ⑧武藤 悠生 (獨協医科大学 医学部 生理学講座 ; 同 脳神経外科学)
「視覚・触覚情報の遅延がラバーハンド錯覚に与える影響」
- ⑨鄭 有人 (東邦大学 医学部 生理学講座統合生理学分野 ; 同 眼科学講座)
「三叉神経節における神経-グリア連関に着目したドライアイ誘発慢性疼痛の病態メカニズムの解明」
- 17:10～17:30 **教育講演 2** 菅谷 佑樹 (東京大学 大学院医学系研究科 神経生理学分野)
「成体海馬における新生ニューロンの活動とその機能の解明」
- 17:30～17:40 **優秀演題賞 発表・授与**
- 17:40～17:45 **日本生理学会理事長 挨拶** (久保 義弘)
- 17:45～18:00 **APPW2025 紹介** (赤羽 悟美) ・ **次回談話会紹介** (小西 清貴)
集合写真 ・ 閉会 (共同幹事：上阪 直史)

発表案内

【発表時間】

- ・特別講演 40 分（発表 30～35 分、残り質疑応答）
- ・教育講演 20 分（発表 15 分、質疑応答 5 分）
- ・若手演題 15 分（発表 10 分、質疑応答 4 分、交替 1 分）

※ 1 鈴（発表時間の終了）、2 鈴（時間枠の終了）、3 鈴（大幅な超過）で合図します。

【発表形式】

- ・会場における口頭発表（日本語または英語）
- ・Zoom 配信はありません。ポスター発表はありません。
- ・スライド冒頭で利益相反 COI の有無を提示してください。
- ・撮影、録画、録音はご遠慮ください。事務局スタッフは広報のために撮影することがあります。

【詳細】

- ・ノート PC をご持参のうえ、演台上にてご自身で操作してください。
（バックアップ用のファイルを保存した USB メモリもご準備ください。）
- ・PC とプロジェクターを接続するケーブルのコネクター形状は、HDMI 端子または VGA 端子（ミニ D-sub 15pin）です。適宜、電源ケーブルや変換コネクターもご持参ください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定は予め解除しておいて下さい。
- ・レーザーポインタは準備しております。
- ・発表前（休憩中）に試写をお願いいたします。次の演者は会場の前方にお越しください。
- ・ビデオ音声を出力する場合は、事前に事務局までご相談ください。

【優秀演題賞（若手演題）】

本談話会では、生理学の将来を担う若手研究者が自らの研究内容を口頭発表する若手演題を設けました。若手演題の発表には、学部学生・大学院生・若手研究者（学位取得後 8 年未満）が筆頭発表者であり、本人または共同発表者に日本生理学会会員 1 名以上を含む必要があります。

特に優れた発表者には、日本生理学会 若手研究者顕彰費用支援事業により、「優秀演題賞」を授与する予定です（<http://physiology.jp/convention/>）。受賞者は日本生理学会ホームページや日本生理学雑誌等において会員に広報いたします。